

2. 生活習慣・学習環境などに関する改善のポイント

- テレビ等の視聴時間については家族でルールを決めているものの、比較的長時間になっており、また、食事中にテレビをつけたままの傾向が高いことが分かりました。
このことから、テレビ等の視聴時間については、保護者の方々とともに考えていきたい課題であるにとらえています。
- 地域行事への参加状況は高い傾向にある一方で、自分の生き方や価値観を育む体験の少ないことが分かりました。
このことから、地域社会や異学年とのかかわりについては、児童が将来のモデルを発見できる機会にし、自己存在感や規範意識が育まれるよう、保護者の方々とともに学習環境を整えていきます。
- 学習を通して身に付けさせる知識や考え方については、一人一人の児童が「わかる」「できる」「つかえる」ように授業の質を高めていきます。
また、児童が学ぶことの意義を感じ、自らのよさに気づき、友だちのよさを尊重する授業の創造をめざします。